

平成 20 年 11 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社共同紙販ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 郡司 勝美
 (J A S D A Q ・ コード番号 9 8 4 9)
 問合せ先 取締役管理企画本部長 尾形 寛雄
 T E L 03-5548-7521

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 5 月 15 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 13,910	百万円 120	百万円 100	百万円 73	円銭 15.11
今回修正予想 (B)	12,763	175	146	129	19.46
増減額 (B-A)	△1,147	55	46	56	—
増減率 (%)	△8.2	45.8	46.0	76.7	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	5,148	37	24	63	12.87

(注) (ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期) は合併前の旧河内屋紙株式会社の実績であります。

2. 平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 27,560	百万円 209	百万円 160	百万円 119	円銭 24.63
今回修正予想 (B)	25,000	260	200	180	27.09
増減額 (B-A)	△2,560	51	40	61	—
増減率 (%)	△9.3	24.4	25.0	51.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	10,533	42	18	△327	△67.80

(注) (ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期) は合併前の旧河内屋紙株式会社の実績であります。

3. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間個別業績予想数値の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 13,900	百万円 118	百万円 98	百万円 71	円銭 14.69
今回修正予想（B）	12,762	185	148	146	22.05
増減額（B－A）	△1,138	67	50	75	—
増減率（%）	△8.2	56.8	51.0	105.6	—
（ご参考）前期第 2 四半期実績 （平成 20 年 3 月期第 2 四半期）	5,134	46	31	70	14.28

（注）（ご参考）前期第 2 四半期実績（平成 20 年 3 月期第 2 四半期）は合併前の旧河内屋紙株式会社の実績であります。

4. 平成 21 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 27,540	百万円 204	百万円 155	百万円 114	円銭 23.59
今回修正予想（B）	25,000	250	200	180	27.09
増減額（B－A）	△2,540	46	45	66	—
増減率（%）	△9.2	22.5	29.0	57.9	—
（ご参考）前期実績 （平成 20 年 3 月期）	10,498	42	15	△561	△116.16

（注）（ご参考）前期実績（平成 20 年 3 月期）は合併前の旧河内屋紙株式会社の実績であります。

5. 修正の理由

（1）連結業績予想の修正

当第 2 四半期連結累計期間の売上高につきましては、薄利ながら大口の需要を追う代理店との競合を避け当社の主力であります小口需要商品への販売に特化した結果、前回予想より 1,147 百万円減少し 12,763 百万円となる見込みであります。利益につきましては、売上要因による利益率の上昇とコストの削減に加え、売上原価が在庫調整などで想定より低く抑えられ、営業利益は前回予想を 55 百万円上回る 175 百万円、経常利益は前回予想を 46 百万円上回る 146 百万円、四半期純利益は貸倒引当金戻入益約 10 百万円を計上したことにより前回予想を 56 百万円上回る 129 百万円となる見込みであります。

通期につきましては、第 2 四半期連結累計期間の販売方針を継続することにより売上高は前回予想より 2,560 百万円減少し 25,000 百万円となる見込みであります。利益につきましては、営業利益は前回予想を 51 百万円上回る 260 百万円、経常利益は前回予想を 40 百万円上回る 200 百万円、当期純利益は前回予想を 61 百万円上回る 180 百万円となる見込みであります。

（2）個別業績予想の修正

連結業績予想と同様の理由によるものであります。

（業績予想に関する注意事項）

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上